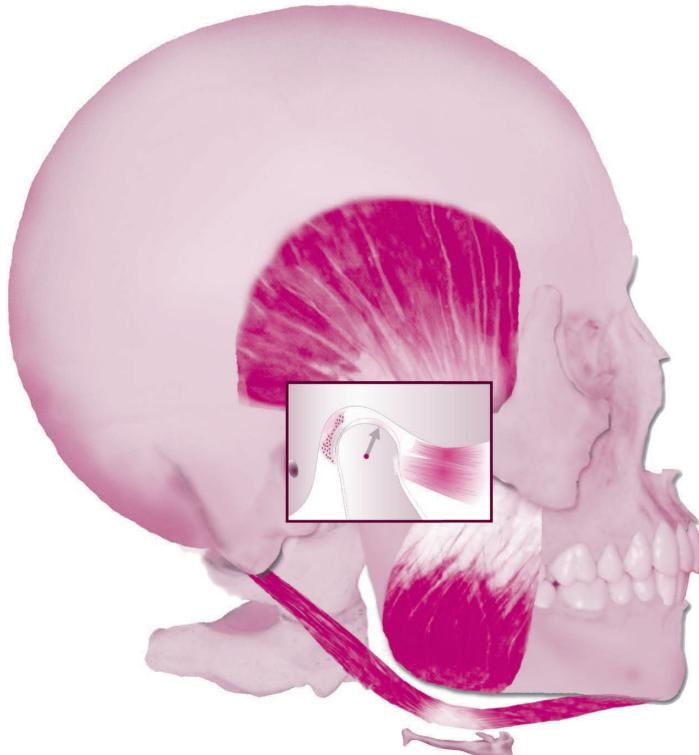


# 臨床機能咬合学

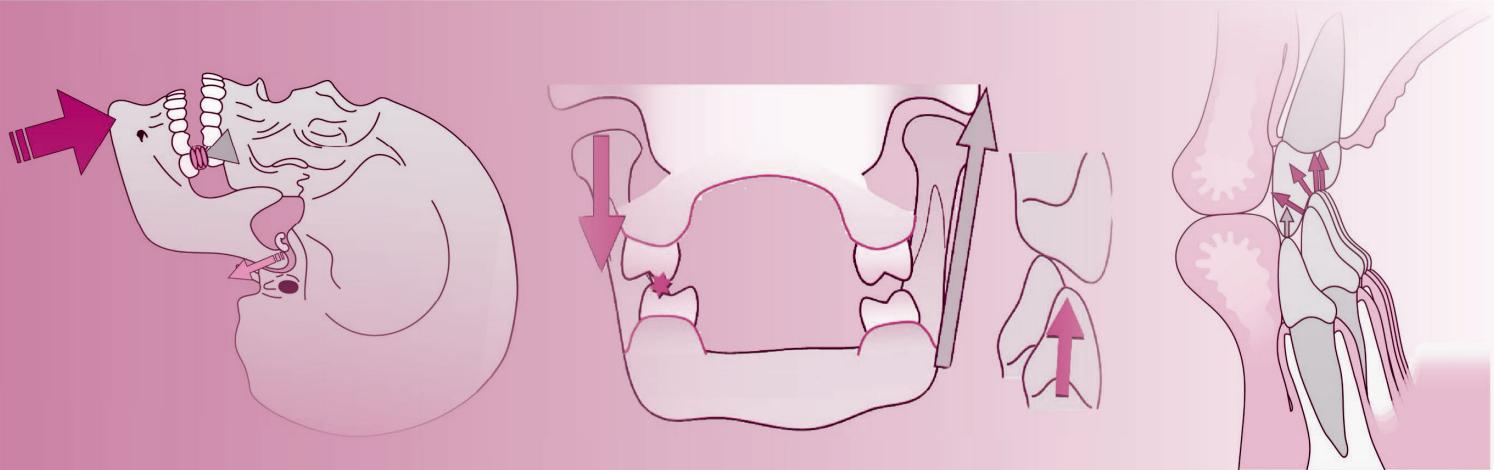
咬合の7要素によるオクルージョンの臨床

*Functional Occlusion*



“咬合の7要素”を軸に診査・診断から咬合構成、  
補綴装置製作まで、咬合学の理論と実践を一貫した  
基準のもとに体系的にまとめた一冊。  
補綴治療にかかわるすべての方におくる、  
臨床を成功に導く咬合学の集大成！

『基本 クラスプデンチャーの設計』(2002年・共編)  
『ニアサイドで行う顎機能診査のための基本機能解剖』(2004年・共編)  
『クリニカル・クラスプデンチャー』(2004年・共編)  
『デザイニング・コンプリートデンチャー』(2008年・編著)  
——多くの補綴臨床家の心を捉えて離さない数々の  
ベストセラーを生み出してきた小出教授による、待望の最新刊  
**小出 肇 編**  
A4判変型／208頁／オールカラー  
定価 6,300円（本体 6,000円+税 5%）



医歯薬出版株式会社

Tel.03-5395-7630 Fax.03-5395-7633

<http://www.ishiyaku.co.jp>



# 臨床を成功に導く咬合学のすべてがここに…… 充実の CONTENTS

## 卷頭言

- |         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| Part. 1 | <b>顎口腔系の構成（形態・構造・機能）</b>        |
|         | Section 1. 顎口腔系の構成と機能維持         |
|         | Section 2. 顎口腔機能評価の重要性          |
|         | Section 3. 顎口腔系の機能解剖            |
|         | Section 4. 白歯の形態的連続性 16 項目      |
|         | Section 5. 顎口腔系の解剖学的基準          |
| Part. 2 | <b>顎機能の検査と評価</b>                |
|         | Section 1. 顎関節の触診法              |
|         | Section 2. 筋の触診法                |
|         | Section 3. 咬合の検査                |
|         | column : アンテの法則 (Ante's law)    |
| Part. 3 | <b>咬合構成の 7 要素</b>               |
|         | Section 1. 咬合構成の 7 要素とは         |
|         | Section 2. 咬合構成の 7 要素を具現化す      |
| Part. 4 | <b>咬合の 7 要素・I—中心咬合位の位置</b>      |
|         | Section 1. 咬合高径の決定基準            |
|         | Section 2. 中心位への適正な誘導法          |
|         | column : ゴシックアーチの口外法            |
|         | Section 3. 中心位へ影響を及ぼす要因         |
|         | Section 4. 咬合器による中心咬合位の再        |
| Part. 5 | <b>咬合の 7 要素・II—中心咬合位の接触</b>     |
|         | Section 1. 有歯顎の咬合接触点の設定         |
|         | Section 2. 有床義歯の咬合様式の設定         |
|         | column : Kennedy 分類と Eichner 分類 |
| Part. 6 | <b>咬合の 7 要素・III—中心咬合位の安定</b>    |
|         | Section 1. 解析装置による安定性の検査        |
|         | Section 2. 咬合紙による安定性の検査         |
|         | Section 3. 触診による安定性の検査          |
|         | Section 4. 診断用模型による安定性の検        |
| Part. 7 | <b>咬合の 7 要素・IV—偏心位でのガイド</b>     |
|         | Section 1. 有歯顎におけるアンテリアガード      |
|         | Section 2. 有歯顎における偏心位の臼歯        |
|         | Section 3. 有床義歯におけるアンテリアガード     |
|         | column : ハノウクイント (Hanau quint)  |

- Part. 8 咬合の7要素・V—偏心位でのガイドの方向**

Section 1. 付与すべき側方ガイド  
Section 2. Lateral Protrusive Tooth Guidance  
(M型ガイド、後方へのブレーシングイコライザ)  
と作業側顎運動経路との関係

Section 3. 下顎運動の再現  
column : イミディエイトサイドシフト

**Part. 9 咬合の7要素・VI—咬合平面の位置**

Section 1. 咬合平面の位置の評価  
Section 2. 蟻堤の製作基準

**Part. 10 咬合の7要素・VII—咬合平面の彎曲度**

Section 1. 咬合平面の位置と彎曲度の設定  
Section 2. 診断用ワックスアップ  
Section 3. プロビジョナル・レストレーション  
column : ワズウォース咬合器とブロードリック咬合平面分析板

**Part. 11 スプリント**

Section 1. スプリントの要件  
Section 2. スプリントの製作基準

**Part. 12 臨床例**

①パーシャルデンチャー  
②インプラント  
③歯科矯正  
④顎関節症  
⑤臨床で迅速なワックスアップの実際

**Part. 13 咬合器の特徴**

Section 1. 各種咬合器の特徴  
Section 2. 咬合器の型式と顆路指導機構  
Section 3. 倒位式顆路調節の優位性と調節法

**Part. 14 咬合器の要件**

Section 1. 下顎運動の再現  
Section 2. 全調節性咬合器の顆路調節機構  
Section 3. レジンブロックによる側方インサイザルガイド

## 医歯薬出版 ご注文承り書

臨床機能咬合学 ( ) 冊 クリニカル・クラスプデンチャー ( ) 冊  
基本 クラスプデンチャーの設計 ( ) 冊 デザイニング・コンプリートデンチャー ( ) 冊  
チアサイドで行う顎機能診査のための基本機能解剖 ( ) 冊 ( ) 冊

ご指定納入店 ( 納入店ご指定の場合は手数料はかかりません )  直送希望 ( 一回の発送につき手数料 400円が別途かかります )

●お名前

TFI

●ご住所 (〒 　　　　)